

# 飼い主のいない猫対策について

飼い主のいない猫（ノラ猫）や外に出された飼い猫によるトラブルが増えています。

エサをあげる際の周囲への配慮や、猫に去勢・不妊手術を行うことで、飼い主のいない猫を減少させるとともに地域環境を改善することができます。



## 適正なエサやり

猫へエサをあげる際は、周囲への配慮と責任を持って行いましょう。かわいそうだからとただエサをやるだけでは、ふん尿や鳴き声など地域環境に害を与える行為が減らず、猫が迷惑なだけの存在になってしまいます。

## エサやりの際の注意点

- ・最初に周辺住民の理解を得るようにしましょう。
- ・エサは容器に入れ、できるだけ決まった時間に与えましょう。
- ・猫がエサを食べ終わったら、残りのエサと食べこぼしをすぐに片づけましょう。残りのエサを放置すると、カラスやハト、ネズミなどのエサとなり大変不衛生です。
- ・エサやりの場所を考えましょう。場所によっては、敷地を管理している方の許可が必要な場合があります。

## 排泄物の片付け

- ・積極的にふん尿の始末をしましょう。
- ・飼い主のいない猫でもトイレのしつけが可能なので、トイレを設置してしつけをしましょう。立ち入る場所によっては、敷地を管理している方の許可が必要な場合があります。

# TNR活動



## TNR活動とは…？

猫を捕まえ、去勢・不妊手術を行い、元居た場所に戻す活動を一般にTNR活動（Trap・Neuter・Returnの略）と呼びます。

TNR活動によって去勢・不妊手術を受けた猫は耳がサクラの花びらの形のようにカットされています。



## ★TNR活動の効果★

手術によって不必要な繁殖を防ぐだけでなく、発情期の鳴き声を抑えるとともに尿の臭いを薄くすることができます。また、猫は自分の縄張りを意識する動物のため、元居た場所に戻すことで新たな飼い主のいない猫の流入を防ぐことができます。

# 板橋区 の 事業

## ①板橋区飼い猫等の去勢・不妊手術費助成事業

去勢手術は猫一匹につき2,000円、不妊手術は猫一匹につき4,000円

## ②板橋区飼い主のいない猫対策モデル事業

飼い主のいない猫による問題を解決するために、地域住民・ボランティア・行政が一体となっていわゆる「地域猫対策」を実施する際に「モデル地域」として認定し、支援を行います。

## ③板橋区登録猫ボランティア事業

区の方針に則り飼い主のいない猫に対する活動を行われる区民の方を中心に、登録猫ボランティアとして認定し、支援を行います。

## お問い合わせ

板橋区保健所 生活衛生課 管理係

板橋区公式 HP→

☎03-3579-2332

